

## 事業実績（視察）報告書

### 1.視察の概要

- (1) 目的 スマートフォン向けの子育て支援アプリ「よかプリコ」配信事業について
- (2) 日時 平成30年5月18日（金）13：30～15：00
- (3) 場所 三重県四日市市役所
- (4) 参加者 大塚久美子



（四日市市役所前）

### 2.主な質疑・答弁

Q. 事業目的は。

A. 子育て世代が、必要なときに、どこにいても情報を収集することができ、また、子どもの月齢等に応じた予防接種情報やイベント情報などをタイムリーに配信できるアプリサービスを導入し、子育てに関する情報提供の充実を図ることが目的である。

Q. 事業内容は。

A. アプリの利用者が、子育てに関する各種情報の閲覧や施設の検索、子どもの成長記録や予防接種の接種管理、さらには子どもの月齢に応じた必要な情報を適宜提供することができるものとする。

導入時期 平成29年8月

事業費用 毎月50,000円（年額600,000円）

Q. アプリの主な機能・内容は。

A. 以下のとおり。

#### (1) 情報配信（通知）機能

子どもの月齢等に応じた健診や予防接種、また、各種講座や教室、イベントなどの情報を市から配信できる。

#### (2) 日記・記録機能

① 母子の健診結果を記録したり、身長や体重を自動でクラブ化し管理できる。

② 写真と一緒に、日々の成長を日記として記録できる。

#### (3) 予防接種管理機能

① 子どもの生年月日をもとに、予防接種の種類や予定日をお知らせし、また、接種した日を入力すると、次回の接種予定日が自動的に表示できる。

② 予定日の前には受け忘れ防止のためのメッセージを受け取ることができる。

#### (4) 子育て支援情報の閲覧

市のホームページの子育て支援の各種情報を閲覧できる。

#### (5) web上の地図を利用した施設の検索

- ① GIS(web上の地図)を利用して、あらかじめ登録してある子育て関係施設を検索できる。
- ② スマートフォンのGPS(位置情報)機能と連動し、現在地から施設までのルートを検索できる。

Q. 今後の課題は。

A. 入力した内容や写真など閲覧はできるが、それを取り出してほかの所に保存することができない。アプリの利用者の利便性を考えて保存機能を業者と検討したい。



(視察の様子)

### 3. 所見・西尾市政への反映に向けた課題

四日市市の取り組んでいるスマートフォン向けの子育て支援アプリを学んだ。四日市市では、出産とともに子育てガイドブックを渡して、予防接種や各種手当等について伝えるようにしている。また、予防接種に関しては、このスマートフォンのアプリの場合、子どもの生年月日を入れると、自動で予防接種のお知らせが届く機能が付いている。紙媒体での通知も重要であるが、このアプリは、携帯電話を常に持ち歩くお母さんにとっては大変な情報源であることには間違いない。

また、最近では調べ物をするのにパソコンを使わずに、スマートフォンで調べる人が圧倒的に増えてきている。そういった状況を踏まえると、スマートフォンのアプリを利用することで、利便性があがるのが期待できる。

さらに、スマートフォンのGPS機能を利用すれば、子育て支援施設を探すのに地図と連動し、現在地からルートを表示することも出来る。また、子どもの身長や記録なども一緒に保管し、家族で共有することで、遠くに離れているおじいちゃん、おばあちゃんに、成長の記録を見せることができるため、スマホ世代の若いママが使いやすいといった声も上がっている。

本市では、医師会に委託して予防接種の一覧表を紙媒体で渡してもらい、広報にしおにも掲載されているとのことだが、見落としてしまい結局インターネットで調べて受診しているお母さんも少なくない。アプリを併用することで、子育てを頑張るお母さんたちの利便性が向上し、子育てをするならやっぱり西尾市との言葉通り、時代に即した取り組みを期待し、一般質問で再度取り上げていきたい。

#### 収支報告

項目	支出金額	備考
調査研究費	5,520円	旅費 5,520円(1名)
計	5,520円	